

HAIBARA

是真・暁斎・夢二・巴水

— 歴代榛原直次郎が絵師たちとつくりあげた世界

はいばらなおじろう

和紙がおりなす日本の美

2026年

4月4日(土)

5月31日(日)

※会期中無休

上:千代紙「牡丹」河鍋晩斎 中央:千代紙「貝合わせ」川端玉章 下左:千代紙「陣幕に桜と楓」川端玉章 下中央:千代紙「重陽」河鍋晩斎 下右:千代紙「菊花」河鍋晩斎 いずれも木版多色摺、株式会社榛原蔵

開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
 入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)／大学生800円
 高校生500円／中学生以下無料
 主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
 後援 中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社
 三重テレビ放送
 特別協力 株式会社榛原、三鷹市美術ギャラリー
 企画協力 青幻舎プロモーション

関連イベント ※イベントの詳細はHPでご確認ください

●記念講演会「榛原の聚玉コレクションとその魅力」
 日時: 4月12日(日) 午後2時～3時
 講師: 富田智子(三鷹市美術ギャラリー学芸主査)
 参加料: 無料(要入館券)

●ワークショップ「榛原の千代紙でぼち袋をつくろう」
 日時: 5月16日(土) 午前10時～午後2時(随時受付)
 対象: どなたでも ※申込不要
 参加料: 無料(要入館券・1人1つまで)

●ワークショップ「榛原の千代紙で和綴じ本をつくろう」
 日時: 5月17日(日)

午前の部: 午前10時～正午
 午後の部: 午後1時半～3時半

講師: 美鈴堂 上島明子

定員: 各回12名

対象: 中学生以上

参加料: 1,000円(別途要入館券)

※要事前申込、3月17日(火)午前10時より、電話(059-391-1088)またはメール(office@paramitamuseum.com)で受付いたします

HAIBARA 和紙がおりなす日本の美

——歴代榛原直次郎が絵師たちとつくりあげた世界
是真・暁斎・夢二・巴水

「榛原はいばら」は、1806(文化3)年の創業以来、220年にわたり東京日本橋に店舗を構える和紙舗です。江戸時代には、ジンチョウゲ科の樹皮を原料とする高品質な和紙「雁皮紙」を主力商品として、幕末から明治期にかけては美しい木版刷りを施した上質な和紙製品で人気を博しました。

榛原の当主たちは代々、同時代の画家たちに意匠を依頼し、ときにその活動を支援しました。なかでも明治期前半に活躍した三代目榛原直次郎(1846-1910)は、伝統的な日本美術の復興を目的として結成された龍池会の設立初期に会員となり、日本青年絵画協会(のちの日本美術院)の設立を援助するなど、日本美術界と深い関わりをもち、柴田是真(1807-1891)、河鍋曉斎(1831-1889)、川端玉章(1842-1913)ら当代一流の画家たちと親しく交流しながら、精彩に富んだ意匠を次々と生み出しています。続く四代目もまた、竹久夢二(1884-1934)や川瀬巴水(1883-1957)らと協働し、現代につづく洗練された榛原デザインの基礎を築きました。

本展では、榛原と画家たちとの関わりに焦点を当て、主に明治から昭和初期にかけて製作された和紙小物の数々をご紹介します。万國博覧会をはじめとする国内外の博覧会で受賞を重ね、工芸品としても高く評価された華麗な千代紙をはじめ、団扇絵、絵短冊、絵封筒、ぼち袋、熨斗などに加え、画家たちによる肉筆の画稿や榛原ゆかりの貴重な資料など、あわせて300点を超える作品を公開いたします。

紙と日本の文化を愛し、「生活と芸術を結ぶ」という思いのもと、人々の暮らしに上質な美をもたらしてきた榛原直次郎。その歴代の歩みとともに、粋と技を極めた榛原の豊かなコレクションをお楽しみください。



1



2



3



4



5



6



7



8

初公開! 川瀬巴水の肉筆画

榛原は、木版画家・川瀬巴水にも製品の画稿を依頼していました。今回は、その交流から榛原のために描かれた貴重な水彩画を初めて公開いたします。



川瀬巴水「土佐室戸岬」



川瀬巴水「福岡西公園」

1.絵短冊「十二月絵短冊」久保田来斎 2.团扇絵「富士遠望」和田英作 3.团扇絵「蒲公英」竹久夢二
4.团扇絵「景」伊藤綾春 5.大小曆「紀元より 明治廿三庚寅年略曆」柴田是真 6.ぼち袋「七福神」より
7.千代紙「牡丹」河鍋曉斎 8.千代紙「笹網 寿帯巻」綾岡有真 いずれも木版多色摺、株式会社榛原蔵

会期中のイベント

※イベントの詳細はHPでご確認ください

●第22回こども写真大会

日 時: 5月5日(火・祝) 午前10時~午後3時
対 象: 小学生以下 参加料: 無料

●パラミタコンサート「からくり人形が「能」を舞う vol.8」

日 時: 5月10日(日) 午後2時~3時
参加料: 無料(要入館券)

次回展示のお知らせ

会 期 **2026.6.4(木)~7.26(日)** **第20回パラミタ陶芸大賞展**

投票期間 **6/4(木)~7/9(木)** **大賞発表式 7/19(日)**

国内の美術館・画廊・美術評論家などの推薦により上位6名をノミネートし、投票期間中の美術館来館者の投票により大賞を選びます。最多得票数獲得者一名に、第20回パラミタ陶芸大賞を授与します。

同時開催 **パラミタ陶芸大賞展のあゆみ**

■お車をご利用の場合/○東名阪(四日市IC)より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神(菟野IC)より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄(四日市駅)より近鉄湯の山線にて約25分、[大羽根園駅]下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備

●出品作家(五十音順)
阿曾藍人(岐阜県)、打田翠(岐阜県)
中井波花(茨城県)、林麻依子(埼玉県)
安永正臣(三重県)、若林和恵(神奈川県)

